

2022  
8. 27  
(土)

滋賀大学教育学部  
附属中学校

# 研究協議会のご案内

テーマ  
**対話型の学習で育むグローバル社会に  
生きてはたらく資質・能力の育成**  
— 「問い」を機軸に構成されたカリキュラム・マネジメントの実現を目指して —

令和4年度滋賀大学教育学部附属中学校研究協議会のご案内を申し上げます。本年度の研究主題は「対話型の学習で育むグローバル社会に生きてはたらく資質・能力の育成」として実践研究に取り組んでいます。副題には「『問い』を機軸に構成されたカリキュラム・マネジメントの実現を目指して—」を設定し、それぞれの教科での「単元を貫く問い」と総合的な学習の時間での「生徒が立てた問い」を機軸に他者との対話だけでなく自己との対話も取り入れた対話型の学習を進めています。特に「多様性を尊重する」「自分事として物事をとらえる」「多面的・多角的に考える」の3つの資質・能力は、学校における持続可能な開発のための教育(ESD)と関連させ、各教科での実践を積み重ね、本校が39年間改善しながら取り組んできた総合的な学習の時間「BIWAKO TIME」での発揮が期待される能力・態度の育成につなげることを目指しています。

今回の研究協議会も公開授業をオンデマンド配信し、教科別分科会、全体協議会および講演についてはオンライン会議システムで実施します。

皆様には是非ともご参加いただき、本校の実践研究に忌憚ないご意見を賜りますようお願い申し上げます。

滋賀大学教育学部附属中学校長 糸乗 前



**2022年**  
**8月27日(土)**  
**10:30~15:50**  
**参加無料**

**事前視聴**  
期間：8月12日(金)～8月26日(金)  
オンデマンドによる動画を事前に視聴していただき、当日は、教科別分科会・全体協議会・講演のオンラインミーティングに参加していただきます。


## 当日の日程 (オンライン)

## 事前視聴

- 10:00～ **午前の部・接続開始**  
※右記返信メールの ZOOM ミーティング ID とパスワードで入室
- 10:30～12:00 **教科別分科会**
- 12:30～ **午後の部・接続開始**  
※右記返信メールの ZOOM ミーティング ID とパスワードで入室
- 13:00～13:10 **全体開会行事**
- 13:10～14:10 **全体協議会**
- 14:20～15:40 **講演**  
講師・花園大学文学部教授 木村 裕 先生
- フィールドは地域、めざすのは私たちの未来  
～ESDの視点から見た総合的な学習の時間の  
カリキュラム開発と授業づくり～**
- 15:40～15:50 **全体閉会行事**

申し込み

下記申し込み URL または右の QR コードから申し込みます。  
申し込み URL  
<https://forms.office.com/r/GHSH9tiss0>  
申し込み締め切り 8月9日(火)



手続き完了

お申し込みいただいた方には、8月10日(水)までに ZOOM ミーティング ID、パスワード、基調提案と公開授業の動画の URL 等を返信メールでお送りします。動画は8月12日(金)～8月26日(金)の期間にご覧いただけます。

動画視聴

当日までに **基調提案・公開授業**の動画をご視聴ください。

## オンデマンドによる公開授業・基調提案 および 教科別分科会について

教科	単元名	授業者	教科別分科会の協議題	指導助言・共同研究	本校教員
1 社会	世界のさまざまな地域 —人々の生活と環境—	倉 公一	「問い」をもとにした「対話型の学習」で社会的な見方・考え方はどのように深まるか。	江竜 眞司 校長 (草津市立玉川中学校) 岸本 実 教授 (滋賀大)	倉 公一 廣田 真由子
3 数学	平方根	山本 真澄	対話型の学習を通して論理的思考を養う課題設定の工夫とICTの活用	川口 博史 指導主事 (県教委) 高澤 茂樹 教授 (滋賀大) 神 直人 教授 (滋賀大) 渡邊 慶子 准教授 (滋賀大)	山下 亮 山本 真澄
2 音楽	創作・場面こふさわしい 音楽を創ろう	高月 道代	自分の思いや意図を表現するための力を育成する授業づくり—「対話型の学習」と「学びを共有する手立て」とともに—	伊賀 りつ子 主査 (県教委) 林 睦 教授 (滋賀大)	高月 道代
1 技術 家庭	【家庭分野】持続可能な 食生活を目指して	池田 麻衣	家庭分野の見方・考え方が発揮される効果的な「対話型の学習」とは	山中 友佳子 指導主事 (県教委) 久保 加織 教授 (滋賀大)	島田 拓哉 池田 麻衣
全体	基調提案	永田 郁子	対話型の学習で育むグローバル社会に生きてはたらく資質・能力の育成—「問い」を機軸に構成されたカリキュラム・マネジメントの実現を目指して— 本校のカリキュラム・マネジメントの「幹」である総合的な学習の時間「BIWAKO TIME」での事例をもとに、今回の研究主題にかかわる基調提案を動画にまとめております。全体協議会にて、参会の皆様と協議し、講師の先生方よりご助言をいただきます。		

## 午後の部（オンライン）の講師の先生方

### 講演 および 全体協議会指導助言

#### 花園大学 文学部 教授 木村 裕 先生

滋賀県立大学助教および准教授を経て2022年度より現職。専門は、教育方法学。日本とオーストラリアにおける「開発教育」「グローバル教育」「持続可能な開発のための教育(ESD)」のカリキュラム開発や授業づくり、教育方法学に関わる基礎研究、学校教員との共同授業研究などに取り組んでおられます。主な著書として、『オーストラリアのグローバル教育の理論と実践—開発教育研究の継承と新たな展開』（東信堂、2014年）などを発表されています。



### 全体協議会指導助言

#### 千葉大学 教育学部 准教授 小山 義徳 先生

聖学院大学助教を経て2013年度より現職。専門は、教育心理学。児童生徒の「問う力」の育成や、教員の「探究的な授業」づくりに携わっていらっしゃいます。主な著書として、『「問う力」を育てる理論と実践—問い・質問・発問の活用の仕方を探る』（ひつじ書房）、主な論文としては、小山（2018）「教員養成課程の大学生のエッセンシャル・クエスチョン生成スキルの育成」を発表されています。



主催 滋賀大学教育学部附属中学校  
 後援 滋賀県教育委員会／滋賀県中学校教育研究会／一般財団法人滋賀県教育会  
 お問い合わせ先 研究主任 永田 郁子  
 〒520-0817 大津市昭和町10番3号 TEL 077-527-5255 Fax 077-527-5261  
 URL <https://www.edu.shiga-u.ac.jp/fc/> Mail i-nagata@edu.shiga-u.ac.jp

2023年—郷土学習「びわこ学習」から40年 2024年—「BIWAKO TIME」始動から30年  
 本校は「持続可能な社会の創り手」の育成に今後も取り組みます